

「働き方・休み方改善ポータルサイト」を利用して 働き方改革を進めてみませんか

厚生労働省では、企業の皆さまが社員の働き方・休み方の改善に向けた検討を行う際に活用できる「働き方・休み方改善ポータルサイト」を、1月30日に開設します。サイトでは、専用指標によって企業診断ができる「働き方・休み方改善指標」や、「企業における取組事例」などを掲載しています。社員が自らの働き方・休み方を振り返るための診断も行えます。

長時間労働や休暇が取れない生活が常態化すれば、社員のメンタルヘルスに影響を及ぼす可能性が高くなり、生産性が低下します。また、企業としては、離職リスクの上昇や、イメージの低下など、さまざまな問題が生じることになります。社員のために、そして企業経営の観点からも、長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得促進が求められています。

1 働き方改革ツールを提供します



3 診断結果に基づき対策を提案します



5 企業の取組事例を詳しく紹介します

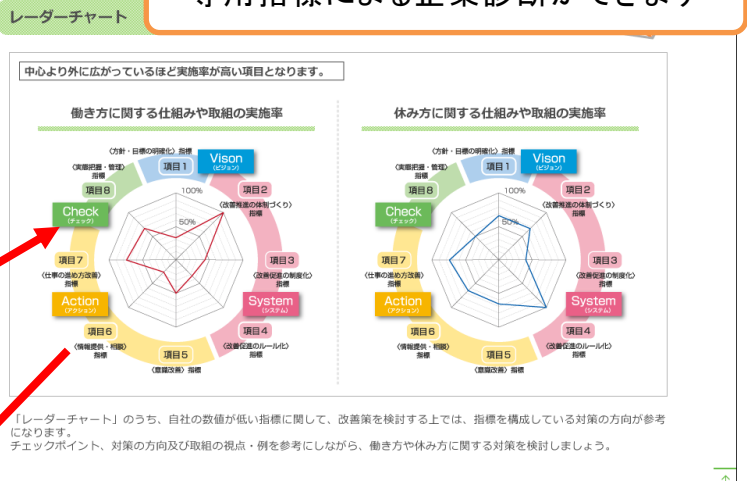
取組事例
(特定外労働者) 年次取得促進・多様な正社員 (働き方) テレワーク

企業名: 伊藤忠商事株式会社	所在地: 東京本社 (東京都港区) / 大阪本社 (大阪市北区)
社員数: 4,343名 (2014年4月1日時点) 朝型勤務対象社員数: 約2,600名 (出向者を除く国内勤務社員)	業種: 卸売業

取組の目的:
残業ありきの働き方を今一度見直し、所定勤務時間帯 (9:00-17:15) での勤務を基本とした上で夜型の残業体質から朝型の勤務へと改め、効率的な働き方の実践を通して、総労働時間の削減を図るもの。

取組の概要:

2 専用指標による企業診断ができます



4 提案内容に関連した取組を実施している企業の取組概要を紹介します

取組・参考事例

働き方・休み方指標による診断を活用した取組・参考事例を見てみましょう。

株式会社愛知県

事業内容・業種	特殊印刷 (水圧転写) 及び塗装	
従業員規模	34	
取組ターゲット	働き方: 対象職種: 全職種	
○ 仕組みや取組の状況		
1. Vision	①方針・目標の明確化	○
2. System	①改善推進の体制づくり	○
	②改善推進の制度化	○
	③改善推進のルール化	○
3. Action	①意識改善	○
	②情報提供・相談	○
4. Check	③仕事の進め方改善	○
	④実態把握・管理	○

「働き方・休み方改善ポータルサイト」 <http://work-holiday.mhlw.go.jp>

(平成27年1月30日開設)